

『使ってみよう！スヌーズレン』

監修 全日本スヌーズレン研究会

編著 柳本雄次・大崎博史・達直美

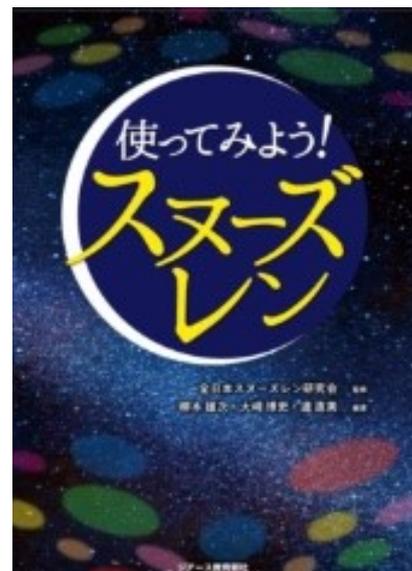
出版社 ジアース教育新社

2022年9月17日発売開始

定価 2,750 円（本体 2,500 円＋税 10%）

※一部研究会にも在庫がございます。

送料込みでご購入いただけます。お求めの際は、研究会ホームページお問い合わせ先にご連絡ください。



スヌーズレンは、ヒトの五感を適度に刺激する多重感覚環境の中で、障害者などがリラックスしたり、自分の諸感覚を活用したりして自由に探索する活動です。特別支援学校では主に自立活動の時間などに取り入れられています。

本書では、理論編、学校編、福祉施設等編、企業等編に分けて、研究の現状を押さえるとともに、それぞれの分野における 19 もの実践をまとめています。スヌーズレンに初めて触れ合う方から、スヌーズレンを実践されている方まで、様々な方に手にとっていただける内容になっています。

目次

はじめに

第1章 理論編

- 1 スヌーズレンって、何だろう？
- 2 スヌーズレンの歴史や背景
- 3 日本の教育・福祉分野でのスヌーズレン
- 4 スヌーズレンの研究を推進する
- 5 世界のスヌーズレン

第2章 学校編

実践のポイント解説

- 1 こうして実践！！重度・重複障害児の感覚刺激が入力しやすい環境づくり（札幌市立北翔養護学校）
- 2 自分の心と体に向き合う！スヌーズレン活動（埼玉県立越谷特別支援学校）
- 3 こうして実践！！子どもたちにとっても、教師にとっても新しい試みとなった「スヌーズレン」～合同運動からの発展～（千葉県立松戸特別支援学校）
- 4 肢体不自由特別支援学校における試み 誰でも気軽にスヌーズレン！（東京都立光明学園）
- 5 医療的ケア児におけるハンドメイドスヌーズレン ～環境活用の有効性～（和歌山県立和歌山さくら支援学校）
- 6 「動」と「静」のスヌーズレン・ルームの活用（広島市立広島特別支援学校）
- 7 一人一人の個別の指導計画に位置づけたスヌーズレンの活用（香川県立高松養護学校）
- 8 光り輝く豊かな生活を目指して！「光音香の学習」（宮崎県立清武せいりゅう支援学校）
- 9 「見たい・聞きたい・触りたい」 ～自発的に物や人に関わるために～（筑波大学附属久里浜特別支援学校）

第3章 福祉施設等編

- 1 福祉の現場での実践（社会福祉法人パステル）
- 2 光陽園におけるスヌーズレンの取組（東医療福祉センター光陽園）
- 3 生命誕生のルーツと脳科学から見るホームスヌーズレンの効果と実践法（五感タッピング）
- 4 スヌーズレンを取り入れた療育場面とその効果（横浜市南部地域療育センター）
- 5 横浜市東部地域療育センターにおけるスヌーズレン活動（横浜市東部地域療育センター）
- 6 もっとメンバーさんの内面の世界に近づきたい！（社会福祉法人みなと舎）
- 7 スヌーズレン実践（障害者支援施設 聖マッテヤ心豊苑）
- 8 すべての子どもにスヌーズレンを（Relax'Creation project 株式会社 SnoezeLab.）

第4章 企業等編

実践のポイント解説

- 1 スヌーズレンをもっと効果的に使うために（株式会社ピーエーエス）
- 2 国産スヌーズレン器材の研究開発～日本独自のスヌーズレン器材と環境のデザイン提案～（東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科）

おわりに

編集・執筆者一覧